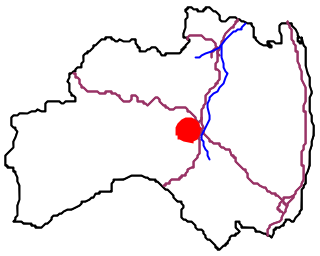
美しい東北の実現　東北らしい自然環境との共生

事業名	阿武隈川上流支川荒川改修事業（荒川樹林帯）（直轄） （福島県福島市）

事業着手：平成１３年度	完成・供用の目標年度：平成１７年度完成予定

事業の必要性・事業の概要

福島県



事業の必要性」

阿武隈川左支川荒川は、福島市内を流下し、河床勾配が約1/30～1/250と急流河川となっています。このため、荒川沿川では、古くから土石流や氾濫など被害が相次いでおり、近年では平成10年 9月洪水で右岸堤防が破堤し、工場等を含む44戸が被災しました。

事業の概要」

全体整備延長　L=12.9km

荒川特有の歴史的資源である水防林を　樹林帯」として保全・再生し、霞堤保護及び氾濫流拡大の防止を目的として整備を行っています。









樹林帯周辺利用状況







平成１７年度事業費及び事業内容

○事業費：158百万円

○L=600mの樹林帯整備を実施し、事業の完成を図ります。

・樹林帯用地　A=1.2ha

・樹林帯植林　L=600m

事　業　効　果

○霞堤と一体的に整備された樹林帯により、氾濫抑制効果が期待できます。

○訪れた人々に安らぎや潤いを感じさせる良好な景観と鳥・昆虫・小動物等が豊かに生息できる環境を形成します。